

令和6年度事業報告書

自 令和6年8月1日～至 令和7年7月31日

特定非営利活動法人 窯どこ

1. 事業の成果

①人材育成事業

丸林工房では、美濃焼の技術習得を目的に、全国各地から訪れている若者の支援を行ってきている。

今日に至るまで、土岐市まちづくり補助金や近隣の住民や業界からの寄付金などの支援により作陶活動の為のガス窯や電気窯設置などの整備を行ってきた。

また、工房のトイレ設置や水道設備・建屋の修繕なども同様に進め、活動の環境整備も整ってきている。

近年は陶磁器産業の低迷に伴い、焼き物づくりを目指す若者も減少し活動拠点（丸林工房）の入所者の減少とともに、拠点の活況も低迷している。

今年度は、会員の増強に向けて、陶磁器関連業者や研究機関などへの働きかけを行ってきたが、丸林工房の入所者の減少に歯止めが掛からない状況下に置かれ、今期年度末には、ピーク時（9名入所）と比較して1/3（3名）にまで減少している。今後の工房運営にも困難が生じる危機的な状況になっており、非常に厳しい運営状況にある。

②美濃焼産業観光設備事業

これまでの活動により、駄知町の魅力発信を目的に、江戸時代から栄えてきた古い街道の街道整備を目的に陶壁設置を行ってきた。現在は駄知町の三か所に設置し、町を散策するコースとなっている。

年に1回のウォーキングの実施（駄知町歴史部会主催；駄知小学校の課外授業）も行い駄知町の魅力発信の活動を行っているが、当事業においても、人口減少や町の衰退に伴い広がりを見せていないのが現状である。

※人材育成事業とともに活動の効果が後退し町の将来が危ぶまれてきているのを実感する。

2. 実施内容

①人材育成事業

焼き物づくりの技術指導や作品の展示販売などの情報提供を通じて入所者の支援を行ってきた。

②美濃焼産業観光設備事業

過去に取り組んだ、駄知の歴史陶壁画（駄知線跡地・岩村藩大尿街道・煙突のある風景）の整備（駄知町ウォーキングなど）と活用を実施してきた

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載 した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の 実施日時 (B) 当該事業の 実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象 者の範囲 (E) 人数	事業の 金額 (単位: 千 円)
美濃焼産業 観光施設整 備事業	丸 林 工 房 作陶活動支援 (人材育成) 工房の環境整備 工房の清掃と作業場の見 直しと作業と軽食	(A) 令和6年8月～ 令和7年7月 (B) 丸林工房 (C) 十数名	(D) 全国から土 岐市内に来て作 陶活動をしてい る若者 (E) 10名	2, 6 千円
美濃焼産業 観光施設整 備事業	丸 林 工 房 作陶活動支援 (人材育成) 工房の環境整備 工房と作業場の清掃と回 収※工房運営諸費	(A) 令和6年8月～ 令和7年7月 (B) 丸林工房 (C) 十数名	(D) 全国から土 岐市内に来て作 陶活動をしてい る若者 (E) 10名	5, 9 千 円
美濃焼産業 観光施設整 備事業	作陶のための工房・交流を 目的とした工房賃借料(加 藤正勝) (人材育成)	令和6年8月～令 和7年7月 (B) 旧丸林製陶所 (C) 入所者と来訪 者・関係者20名	(D) 入所者と交 流者 (E) 約10人	144, 0 千円
美濃焼産業 観光施設整 備事業	丸林工房電気窯焼成電気 代金 (200V)	(A) 令和6年8月～ 令和7年7月 (B) 旧丸林製陶所 (C) 10名	(D) 土岐市在住 の作陶家と従 事者並びに後継 者 (E) 10名	132, 8 千円
美濃焼産業 観光施設整 備事業	NPO法人活動拠点管理 の維持 電気代 (100V電灯)	(A) 令和6年8月～ 令和7年7月 (B) 旧丸林製陶所 (C) 10名	(D) 土岐市在住 の作陶家と従 事者並びに後継 者 (E) 10名	88, 6 千円
美濃焼産業 観光施設整 備事業	NPO法人活動拠点管理 の維持 土岐市上水道	(A) 令和6年8月 ～令和7年7月 (B) 旧丸林製陶所 (C) 10名	(D) 土岐市在住 の作陶家と従 事者並びに後継 者 (E) 10名	36, 9 千円
美濃焼産業 観光施設整 備事業	大名街道ウォーキング 駄知町歴史部会主催 駄知町小学6年生の歴 史・石仏・産業の課外授業	(A) 令和6年10 (B) (駄知線跡地・ 現在の遊歩道) (C) 駄知小学生 10名	(D) 駄知町の駄 知線跡地・産 業・石仏歴史探 訪※駄知小学校 生と歴史部会員 (E) 40名	0 千 円
美濃焼産業 観光施設整 備事業	ガス窯燃料費 (石黒商事)	(A) 令和6年8 月～令和7 年7月 (B) ・丸林工房 (C) 5名	(D) 土岐市在住 の作陶家と従 事者並びに後継 者10名 (E) 10名	19, 0 千円

美濃焼産業 観光施設整 備事業	人材育成のための交流会 事業（懇親会・会議費）	(A) 令和6年8月～ 令和7年7月 (B) 丸林工房・ 藤山窯 (C) 20名	(D) 土岐市在住 の作陶家と入 所者並びにNP O法人窯どこ役 員 (E) 20名	0千円
-----------------------	----------------------------	--	---	-----

(2) その他の事業

事業名 (定款に記載 した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	事業費の金 額（単位：千 円）
	なし		

令和6年度 活動計算書
 令和6年8月1日から令和7年7月31日まで
 特定非営利活動法人 窯どこ

単位：円

科 目 ・ 摘 要	金 額	
I 経常収益		
1 会費・入会金収入		
会費（入所費・工房使用料）	456,000	
特別会費（窯使用燃料賦課金）	66,700	522,700
2 寄付金等		
役員寄付金（法人運営資金）	0	
一般寄付金（法人事業運営資金）（工組・同友会）	0	
特別寄付金（作品販売寄付金算入） 作品販売協力金	0	
土岐市補助金 まちづくり補助金	0	0
3 その他収益		
雑入 普通預金受取利息	273	
経常収益計		522,973
II 経常費用		
1 事業費		
丸林賃借料 工房維持管理事業 美濃焼産業観光施設整備事業 人材育成	0	
	0	
丸林賃借料 美濃焼産業観光施設整備事業 人材育成 工房賃借料	144,000	
光熱費（電灯100V） 美濃焼産業観光施設整備事業 人材育成 工房光熱費	88,508	
電力費（200V） 美濃焼産業観光施設整備事業 人材育成 工房電気窯燃料費	132,761	
燃料費（ガス） 美濃焼産業観光施設整備事業 人材育成 工房ガス窯燃料費	19,030	
事業費計		384,299
2 管理費		
会議運営管理費 懇親会費	0	
振込手数料 法人運営諸費	2,582	
水道使用料金 上下水道使用料金	36,956	
諸費 法人運営諸費	5,992	
管理費計		45,530
経常費用計		429,829
当期正味財産増減額		93,144
前期繰越正味財産額		1,918,712
次期繰越正味財産額		2,011,856

貸借対照表

令和7年7月31日現在
特定非営利活動法人 窯どこ

(単位：円)

科 目 ・ 摘 要	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
預金	667,166		
現金	109,400		
流動資産合計		776,566	
2 固定資産			
器具備品	1,235,290		
固定資産合計		1,235,290	
資産合計			2,011,856
II 負債の部			
1 流動負債			
未払い金	0		
借入金	0		
流動負債合計		0	
2 固定負債			
長期借入金	0		
固定負債合計		0	
負債合計			0
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産額	1,918,712		
当期正味財産増減額	93,144		
正味財産合計			2,011,856
負債及び正味財産合計			2,011,856

財産目録

令和7年7月31日現在

特定非営利活動法人 窯どこ

(単位：円)

科目・摘要	金額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	109,400		
普通預金（十六銀行 本体事業）	657,344		
普通預金（十六銀行 工房活動事業）	9,822		
流動資産合計			776,566
2 固定資産			
器具備品			
ガス窯	483,408		
ガス窯用配管設備	229,433		
電気窯用配線設備	144,449		
電気窯	378,000		
固定資産合計			1,235,290
資産合計			2,011,856
II 負債の部			
1 流動負債			
前受け金	0		
未払金	0		
流動負債合計			0
2 固定負債			
長期借入金	0		
固定負債合計			0
負債合計			0
正味財産			2,011,856

前事業年度の社員のうち10人以上の者の名簿

令和7年7月31日現在

特定非営利活動法人 窯どこ

氏名	住所又は居所
伊藤照明	
加藤賢治	
林 英樹	
若尾洋造	
加藤恭平	
日比野洋示	
塚本香織	
日比野茂則	
川口虎七	
若尾美紀	
若尾宗洋	
若尾貴洋	
若尾智洋	
若尾美加子	
加藤悦子	
丹羽哲男	
丹羽章子	
林 和子	
加藤正勝	
塚本俊一	
林克彦	